

# 交流リーグ審判報告書

審判担当チーム名 \_\_\_\_\_ 記載者 \_\_\_\_\_  
 試合 \_\_\_\_\_ 対 \_\_\_\_\_  
 結果 前半 \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ 後半 \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ 合計 \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_  
 日時 平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ 午前の部 or 午後の部 \_\_\_\_\_ P K ( \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ )  
 場所 \_\_\_\_\_  
 主審 前半 \_\_\_\_\_ 後半 \_\_\_\_\_ 副審 1 (手前) 前半 \_\_\_\_\_ 後半 \_\_\_\_\_  
 予備審 前半 \_\_\_\_\_ 後半 \_\_\_\_\_ 副審 2 (奥側) 前半 \_\_\_\_\_ 後半 \_\_\_\_\_  
 助っ人出場人数 チーム名 ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_ 名、チーム名 ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_ 名  
 体験出場人数 \_\_\_\_\_ 名、 \_\_\_\_\_ 名  
 試合中、助っ人選手出場 3 人までを、確認した・確認していない

## 得点 (アシスト)

時間	チーム	番号	氏名	(アシスト者番号・氏名)
1				( )
2				( )
3				( )
4				( )
5				( )
6				( )
7				( )
8				( )
9				( )
10				( )

## 警告

時間	チーム	番号	氏名	理由 { ( ) 内に反ら異線遅延入去を記入し、具体的事由を記入する }
1				( )
2				( )
3				( )
4				( )

## 退場

時間	チーム	番号	氏名	理由 { 不正, 乱暴, つば, 阻止 (手), 阻止 (他), 暴言, 警告 2 }
1				( )
2				( )

審判前の確認 (代表者、審判、線審、第 4 審判は必ず目を通して下さい)。

審判の技術によって試合の楽しさが変わってきます。プレイヤーに楽しんでもらえるよう  
 しっかりジャッジをおこないましょう！

1. 審判能力が高い方や有資格者を選出しよう！（ジャンケンでは絶対決めないこと）
2. コート選択は必ずコイントスで決めよう！（コインがなければ硬貨でも OK）
3. 自信をもって大きく笛を吹こう！（笛が小さいとゲームに締まりがなくなります）
4. 審判への暴言、不服、対戦相手への挑発行為が著しく酷い場合、一度忠告し改善されないようであれば  
 イエローカードを出しましょう。それでも治らないようであれば 2 枚目のイエローカードを出し退場。
5. なるべくボールの近くで見て笛を吹こう！（近くで試合を見ないと正確なジャッジが出来ません！）
6. 主審、第 4 審判は得点者、アシスト者のメモを取り、試合後すぐに確認しましょう。
7. ボールの出し入れは審判チームが担当し、スムーズに試合が行えるよう予備ボールの管理を徹底しましょう。